

佐賀県議会議員

# 場との場合

命と心を育む社会を目指して

発行

佐賀県議会議員 下田 寛 〒841-0026

佐賀県鳥栖市本鳥栖町1479-1-103

**vol.**3

TEL090-4994-8312 E-mail:hiroshi\_shimoda\_bmse13@yahoo.co.jp 2020年1月

# 令和元年11月定例議会 一般質問

# 予防接種の再接種助成制度が実現しました

#### 〇知事から「取り組む」という答弁

今回私は、過去に私の同僚議員が白血病で亡くなったこともあり、白血病を取り巻く環境整備について取り上げました。佐賀県での骨髄移植は、「佐賀県医療センター好生館」と「佐賀大学医学部付属病院」で行われておりますが、それらの担当医師・看護師や患者の方々から直接お話をいただき、特に要望のあった「予防接種の再接種の助成制度」の実現について知事に直接訴えたところ、知事から「実現に向けて取り組んで参りたいと思います。」と積極的な答弁をいただきました。

また、一般質問の場で知事から「取り組む」という表明があることは非常に珍しいことです。知事の「県民の志や命を守る」という 積極的な熱意や姿勢を感じる答弁でした。

## 〇予防接種の再接種とは??

小児白血病をはじめとする小児がんなどの治療において、抗体が 失われるケースがあり、この場合、予防接種の再接種が必要となります。しかし、初めての予防接種は無料 であっても、再接種は全て自己負担となります。また、再接種は総額で20万円前後となり、病気で精神的・ 身体的・経済的に苦しんだ患者やご家族に、更なる負担を強いることとなります。

また、佐賀県内での再接種が必要な患者数は年間 5 人程度であり、多く見積もっても年間 10 人程度で、200 万円程度の予算が見込まれます。

#### 〇鳥栖発の政策を佐賀全体に

また、この制度は佐賀県内に先駆けて、平成29年8月1日から鳥栖市でのみ開始されています。当時鳥栖市には、病で苦しむお子様の母親から予防接種の再接種助成についての相談があったことを受け、この制度を創設されたとの事でした。



しかし、残念ながら、このお子様は、この助成を受けることなく、病でお亡くなりになられたそうです。そして、全国でまだ取り組んでいる事例はかなり少なく、私が掲げている「命と心を育む社会」に向けた鳥栖市からはじまった政策を、佐賀県全体に広げることができました。



# 再予防接種、費用助成へ

本学の表記するの。 本学の本記するのを目的に、 本学の表記するのを目的に、 本学の表記するのを目的に、 を一般を担いる。 をだ、小児がんや自由。 を一度を推進力を対した。 を一度をはずい、別治療などを を行うとはだがたわれやと、 という。 東げや成力を動かる。 を一度ではだが大われやと、 という。 東げや成力を動かる。 大学の地域によっている。 なるが、接種費用は「自日 大学のが、接種費用は「自日 大学のが、接種費用は「自日 なるが、接種費用は「自日 なるを表して必要なるを表して、 なるが、表面である。

#### 県、来年度にも新制度

年8月から取り組んでいる。 最続市の場合、医師が再 長橋市の場合、医師が再 長橋市の場合、医師が再 長橋市の場合、医師が再 長橋市の場合、医師が再 長橋市の場合、医師が再 長橋市の場合、医師が再 を対象に、医師と記録が を施用できる。市が指定医 を活用できる。市が指定医 を活用でいる。 と、実際にかかった金額か 力ら少ない方を重都い方の でいる。 でいる。 ・ 工芸像師で、工芸像の 実現に向けて取り組んでい 実現に向けて取り組んでい 実現に向けて取り組んでい 実れいことを掲げる考えを デといいと、実践権害進襲 は「県内の該当春や負担費 は「県内の該当春や負担費 は「県内の該当春や負担費 は「県内の該当春や負担要 は「県内の該当を入た」

「佐賀新聞」 令和元年 12 月 10 日朝刊 質問内容を佐賀新聞で 取り上げられました

# 令和元年11月定例議会 委員会質問

今回は、一般質問・文教厚生委員会・スポーツ振興対策等特別委員会での質問機会となり、かなりハードなスケジュールで取り組むこととなりました。

# スポーツ振興対策等特別委員会 アリーが建設 65 億円を可決

令和 5 年 (2023 年) 開催予定の佐賀県国民スポーツ大会・障害者スポーツ大会に向けて SAGA サンライズパーク建設をアリーナ建設工事巡る予算について、オリンピックに向けた人件費と鉄骨工事費の価格

高騰から入札不落が生じ、今議会に65億円もの増額予算が提示されました。

この議論はかなり紛糾し、一般質問後の担当委員会となる総務委員会で「採決 見送り」となり、最終議論の場が、私が所属するスポーツ振興対策等特別委員会 に持ち越されました。その結果、予算関連議案では、戦後初めて「付帯決議案」

を可決することとなりました。 そして、質問者は4人のう ち3人が一期生であり、これ ら新人議員の答弁内容を受け て審議するという大変重たい 試練を与えられました。

#### その他の質問項目

○障害者スポーツの振興について

OSSP 構想について



要疑では下田寛議員(県 民ネットワーク)が「知事 の肝いり事業化のに、触門 は不十分だ。知事の政治生 命に関わるのではないか」 「国民スポーツ大会・を制 順き者スポーツ大会が関 間に合うのか」とただし で、現初の具体的な 中身は「入札に関わる」と

た。ただ増類の「割を占めるとした統領版の「割を占めるとした終骨上事数の価格をした終骨上事数の価格をあてはなく、終骨の加工の高騰については「鉄骨を物ではなく、終骨の加工の高騰」と答弁。「今後数の高騰」と答弁。「今後数の高騰」と答弁。「今後数の高騰」と答弁。「今後数別の高騰」と答弁。「今後数別の高騰」と答弁。「今後数別の高騰」と答弁。「今後数別の高騰」と答弁。「今後数別の高騰」と答弁。「特別分を複算した」と、「難似分を複算した」と、「難似分を複算した」と、「難似分を複算した」と、「難似分を複算した」と、「難似分を複算した」と、「難似分を複算した」と、「無いる」という。

「SAGAアリーナ」(反称)の連載費を印度円増額する補正予算案につい、 「SAGAアリーナ」(反称)の連載費を印度円増額する補正予算案につい、 東港会文ボーツ振興対策等特別委員会も18日、増額の中身も東の郡明不足な 家に向い、最大会派の自民党集調団は特別委託了後に山口祥義知事を呼んで記 第7次とし、対心を協議。付帯失義のつけ、栄失と選び方針を失わた。

付帯決議

つ

け

採決

建設費 特別委でも紛糾

「朝日新聞」令和元年 12 月 17 日朝刊

# 文教厚生常任委員会

#### ○今後の里親制度について

国が家庭養育優先原則の方針を 打ち出し、今後佐賀においても里 親を取り巻く環境が変わっていく。 主に、里親研修の在り方や包括的 な里親支援業務(フォスタリング 業務)について尋ねました。

#### 〇骨髄移植に関する支援について

ドナーが増えても骨髄移植までなかなか 至らない現状を踏まえて、佐賀県の支援体 制について尋ねました。結論としては「理 解者を増やす対策」を行うとのことで、佐 賀新聞にも取り上げていただきました。

「佐賀新聞」令和元年12月14日朝刊

を開発とを提供するドナーに脱明するを大力で大力では、 一代は、佐藤子一角がある。 一代は、佐藤子一角がある。 一代は、佐藤子一角がある。 一代は、佐藤子一角がある。 原内で説明点の報告を持つているため、 水が大比とまっているため、 東の三ヶ原屋を入り、 東の三ヶ原屋を入り、 田本を開くり、 田本を持ついまりで見る。 を含めてく、 よっとのと 日本を含めてく、 よっとのと 日本を含めてく、 よっとのと 日本を含めてく、 よっとのと 日本を含めてく、 はずると、 日本を含めている。 日本を含めている。 こった。 日本を含めている。 日本を含めている。 こった。 日本を含めている。 こった。 日本を含めている。 こった。 日本を含めている。 日本を含めている。 こった。 日本を含めている。 こった。 日本を含めている。 こった。 日本を含めている。 こった。 日本を含めている。 日本を含めている。 こった。 日本を含めている。 こった。 日本を含めている。 こった。 日本を含めている。 こった。 日本を含めている。 こった。 日本を含めている。 こった。 日本を含めている。 日本を含むなり、 日本を含めている。 日本を含むなり、 日本を含むな 日本を含むな 日本を含むな 日本を含むな 日本を含むな 日本をな 日本をな 日本をな 日本をな 日本をな 日本をな 日本を

#### 骨髄ドナーへの説明員養成 \*月17日

理別の美数を会ぶ、骨壁軸向地域 を設けた場合という・理性音によるをはいるという。 全体験が認知もある。 「果のフェナサイト的会グンロー」 よくきの全領目低いな要項を明 記し、ファクスやイル、郵送で ラブリン・サイト的会グンロー よくきの全領目低いな要項を明 記し、ファクスやイル、郵送の ラブリン・サイトの会グで、配 明のコードで、多くの機会で、配 明のコードでは、多くの機会で、配 明のコードでは、多くの機会で、配 明のコードでは、多くの機会で、配 明のコードでは、多くの機会で、配 明のコードでは、多くの機会で、配 明のコードでは、多くの機会で、配 明のコードでは、多くの機会で、配

# 活動報告写真 10月



宮総代や地域の皆様という年も立派を水影天神社のしました。



鳥栖北地区中央区の遊友フェスタに娘 と参加しました。今年も大賑わいです!

# STANDARD TO THE STANDARD TO TH

鳥栖工業高校の創立80周年式典に参列しました。歴史·伝統と誇りを強く感じる式典でした。



鳥栖が誇る作 曲家であるの。 陶山先生かの。 今でも素いい。 がれる声に感 しい歌した。



本鳥栖町のもちつき大会は昨年以上に大盛況でした。いよいよ年末に突入です。



中原特別支援 学校で開催者 フィスクのしまか にある。 要ですね。 必要ですね。

## あとがき

今年も年越しは、地元の水影天神社で迎えました。本年も、皆様にとって心穏やかで安心した一年になることを心からお祈りしています。 私は、今年で議員生活 10 周年を迎えます。色々と企画を打ち出して参りますので、お楽しみいただければ幸いです。

さて、今突入している激動の時代だからこそ、原点を大切に政党や 世代を超越し、「個人と家庭」がしっかりと守られる、未来を見据えた政治に向けて今年も 邁進して参ります。 下田 寛 拝



